

コネクテッドカー グローバルエンドユーザー調査 テレマティクスサービスとコストに 関するユーザー志向



グローバル調査によりフレキシブルな価格設定へのニーズの高まりが明らかに

コネクテッドサービス戦略成功の鍵は、各国特有のユーザーニーズおよび支払意欲を把握することにあります。SBD では、こうしたユーザーニーズを的確に把握し、又地域別の差異を明確化するために、米国、欧州、中国、ロシア、ブラジルの 5 市場について、計 1,050 名に対し、電話とインターネットによるエンドユーザー調査を実施、レポートにまとめました。

調査ではテレマティクスサービスに対する関心度と支払い方法、コストに対する意識につきヒアリング、サービス毎のニーズを分析すると共に PSM 分析を使ってサービス料金の許容範囲を判定、調査結果に加えてその結果が意味するところを分析、今後の地域別戦略に対する提言を記載しています。レポートは 177 ページの PPT 資料となっており、各設問に対する回答を地域別にグラフ化してコメントを記載、ご要望の場合には元データもご提供致しますので、御社独自の解析も可能です。



本書は以下の内容について調査、考察しています。

- 5 大市場 - 米国、西欧、中国、ロシア、ブラジルにおいて需要と人気の高いサービス
- 各種サービスに最適な価格レベル
- エンドユーザーの利便性を高める価格設定モデル
- ユーザーニーズと、主要車両メーカーによる実際のサービス提供状況の比較・分析
- 調査結果から、市場毎の最適なコネクテッドサービス戦略の策定を提言

本書の詳細については、下記までお問い合わせください。

SBD ジャパン

近藤真子

mkondo@sbdjapan.co.jp / 052 253 6201

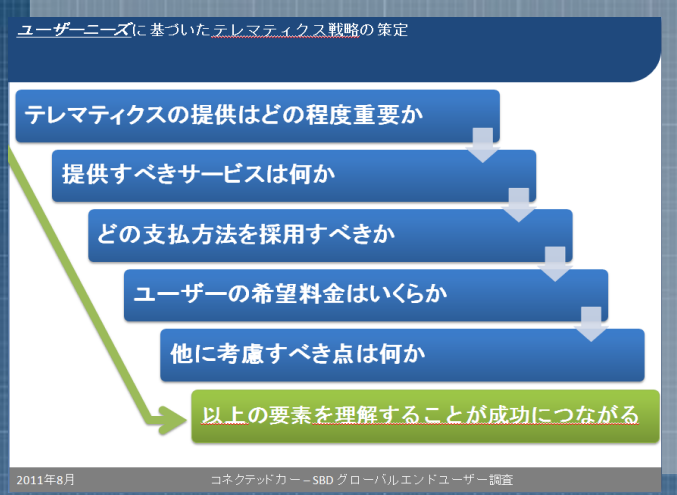


エンユーザーニーズを地域別に把握

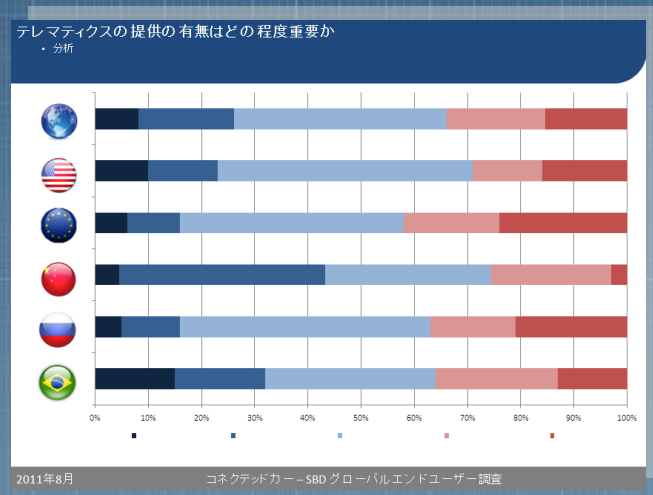


5つの主要地域(米国、欧州、中国、ロシア、ブラジル)についてユーザーニーズとその特徴を調査から導き出し、サマリーとして比較分析。

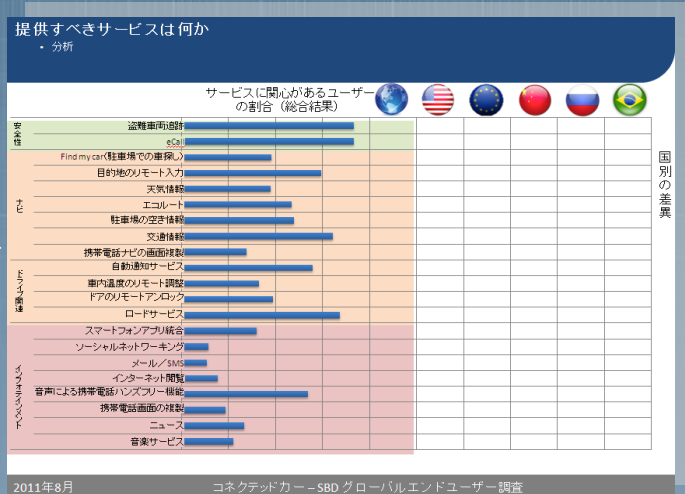
テレマティクスの重要性からニーズの高いサービス、支払い方法、コスト受容度等、テレマティクスサービスに求めるユーザーニーズを全て網羅し調査。



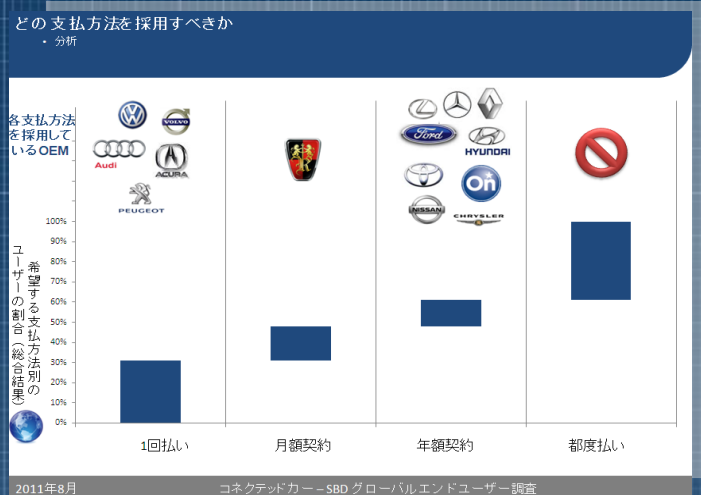
地域別にテレマティクスの重要性を調査、市場毎の違いを浮き彫りにすると共に、その背景を解説。



テレマティクスサービス毎にその重要度をヒアリング、グローバル平均値と各地域の値をグラフ化し、地域別のニーズを明確化。

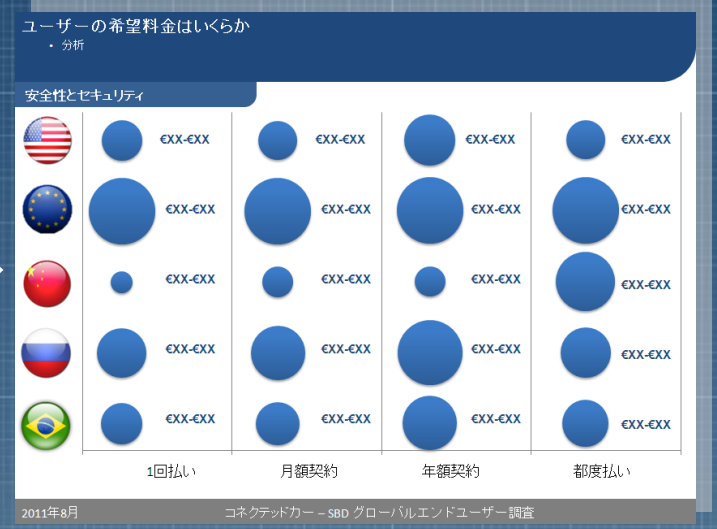


...know what tomorrow brings



ユーザーが望む支払い形態(一括、月払い、年額、都度払い)と、実際に自動車メーカーが採用している支払い形態を比較、そのギャップを明確化。

サービス内容(安全/セキュリティ、ナビ、ドライブ関連、インフォテインメント)毎にユーザーが支払ってもよいと感じるコストレベルを地域別に調査、比較分析。



自動車メーカーのユーザーニーズへの対応状況

地域	自動車メーカー	サービス					支払方法			料金			ユーザーニーズとの適合性		
		ナビ	ドライブ	インフォテインメント	セキュリティ	その他	一括	月払い	年払い	サービス	試用期間	ハードウェア	サービスの魅力	料金の魅力	サービスの魅力
米国	Acura														
	Audi														
	BMW														
	Mopar (Chrysler)														
	Ford														
	GM														
	Hyundai														
	Lenov														
	Mercedes														
	Nissan														
Toyota															
欧州	Audi														
	BMW														
	Citroen														
	Nissan														
	Mercedes														
	Nissan														
	Peugeot														
	Porsche														
	Renault														
	Toyota														
中国	Volkswagen														
	Volvo														
	Toyota														
ロシア	GM														
	Roewe														
アジア	Nissan														
	Volvo														

2011年8月 コネクテッドカー-SBD グローバルエンドユーザー調査

- 内容
1. 要旨
 2. 調査結果考察
 3. 調査実施方法
 4. 地域別調査結果詳細
 - 4.1 米国
 - 4.2 欧州
 - 4.3 中国
 - 4.4 ロシア
 - 4.5 ブラジル

ユーザーニーズに対して、各地域で各自動車メーカーが提供しているサービス内容や支払い形態、サービスコストを比較。

SBD の基本理念

SBD は 1995 年の設立以来、自動車業界向け技術動向調査レポートやエンドユーザー調査といったサービスをグローバルに展開し、お客様の戦略構築をサポートしています。

SBD の技術エキスパートチームが、お客様の状況を正確に把握し、各国の市場ニーズ・技術要件の理解と費用対効果の高い製品開発を支援します。

本書の著者について



アビシェク・ヴィスヴェスワラン: テレマティクス & ITS シニアスペシャリスト

インドのアンナ大学で自動車工学の学士号、英国のブラッドフォード大学で自動車技術及びマネジメントの理学修士号を取得。車車間通信、先進運転支援システム、及び欧州のデジタルメディア動向を専門とする。IEEE 及び SAE のメンバーを務める。

本書のご購入形態

※下記は税抜価格です

レポート名	日本語版 PDF
コネクテッドカーグローバルエンドユーザー調査 テレマティクスサービスとコストに関するユーザー志向 (SBD/TEL/3600)	¥ 750,000

お問合せ先:

SBD ジャパン

担当: 近藤 真子

E メール: mkondo@sbdjapan.co.jp

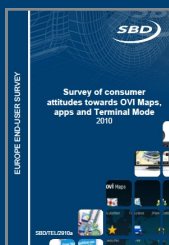
関連レポート



自動車アプリの解説 ~ 車載プラットフォーム及びスマートフォンの車載統合

レポート番号: SBD/TEL/2950

本書では、ドライバーが車内で安全にアプリへアクセスするために提供されている車載プラットフォームやスマートフォン統合ソリューション等の様々な技術ソリューションについて正確な評価を行っています。また、このような技術ソリューションが実際の製品やビジネス戦略に与える影響についても解説しています。



欧州エンドユーザー調査 : OVI Maps、アプリ、Terminal Mode に関する消費者志向の調査

レポート番号: SBD/TEL/2910

スマートフォンアプリの人気の高まりを受け、次なる最先端技術として車載アプリに高い注目が集まる可能性が非常に高くなっています。このような状況を受け SBD では、車内でのアプリ使用やスマートフォン画面複製についての消費者志向への理解を深めるため、ナビ (OVI Maps) 付き Nokia スマートフォンのユーザーを対象に欧州エンドユーザー調査を行いました。



中国エンドユーザー調査 : スマートフォン及び車内でのアプリ利用に対する意識

レポート番号: SBD/TEL/3020

中国のスマートフォン市場は急速に成長しており、自動車業界では車載アプリベースのインフォテイメントの今後の発展に注目が集まっています。中国におけるユーザーの志向を正確に把握するため、SBD ではエンドユーザー調査を行いました。本書ではスマートフォン所有者のアプリの車内利用に対する関心度について分析を行っています。